

感染症週報〔市内週報 平成26年第46週〕

感染症発生動向調査

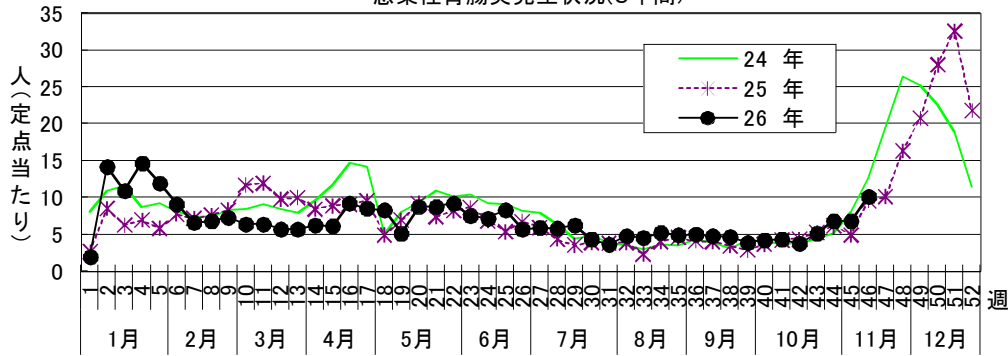
平成26年11月18日

平成26年第46週感染症発生状況【川崎市内】

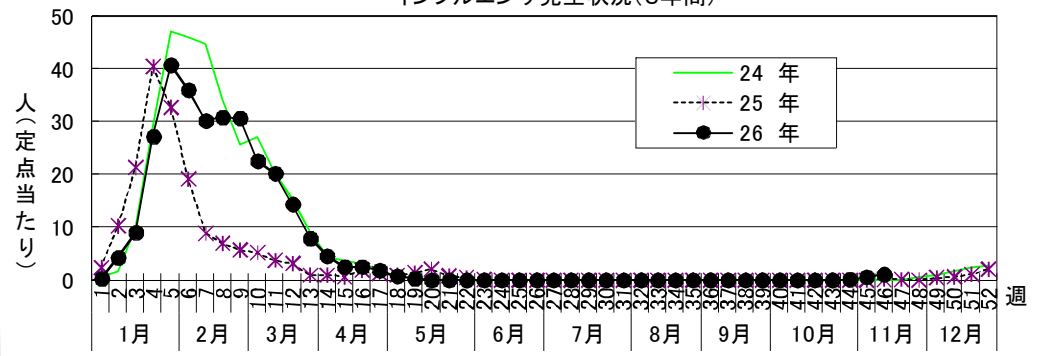
平成26年11月10日～11月16日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届出(第46週)	累計(平成26年第1週以降)
第46週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) インフルエンザでした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は10.21人と前週(6.85)から増加しましたが、例年とほぼ同じレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.64人と前週(1.61)から増加し、例年より高いレベルで推移しています。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は1.20人と前週(0.65)から増加し、流行開始の目安である1.00人を上回りました。	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 4件	結核 259件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件	腸管出血性大腸菌感染症 63件、腸チフス 1件
	4類感染症	なし	E型肝炎 2件、A型肝炎 9件、オウム病 4件 チクングニア熱 1件、デング熱 3件、日本紅斑熱 1件 レジオネラ症 13件、レプトスピラ症 1件
5類感染症	後天性免疫不全症候群 1件 侵襲性肺炎球菌感染症 2件	アーバ赤痢 16件、ウイルス肝炎 2件、急性脳炎 11件、破傷風 1件 カルバペム耐性腸内細菌科細菌感染症 3件、クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、後天性免疫不全症候群 19件 ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 4件、侵襲性髄膜炎菌感染症 1件 侵襲性肺炎球菌感染症 32件、梅毒 26件、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 播種性クリプトコックス症 2件、風しん 15件(臨床診断例9件、検査診断例6件) 麻しん 13件(検査診断例10件、臨床診断例1件、修飾麻しん2件)	

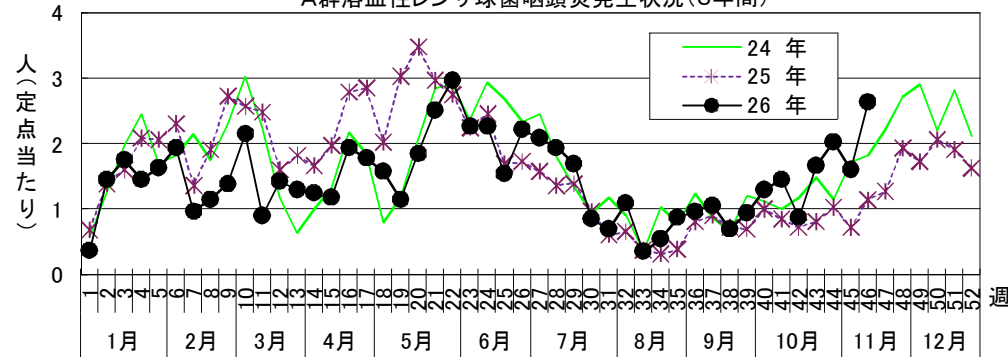
感染性胃腸炎発生状況(3年間)



インフルエンザ発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



水痘発生状況(3年間)

